

令和4年7月分「市民の声」一覧

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
7月1日	7月11日	<p>100周年は制度の変更や廃止の契機に 100周年まであと1年、おめでとうございます。 100周年にあたり私が思うのは、100周年を、今までできなかった制度の変更や廃止の契機にしてほしいということです。長年続いてきてやめられないもの、変えられなかったもの、あると思います 例えば高架化計画の時代に即した変更、ゴミ収集方法の変更、祝い金制度の廃止、架空団体への補助金の廃止など 100周年の記念行事もいいのですが、行事は2、3個にとどめ、制度の見直しに手間ひまを費やしていただきたい。各部署で1つは必ず見直すというのはどうでしょう 住み良い沼津のため 100周年で住み良い街にならねば意味がない 今必要なのは一過性の目玉行事でなく、現実の直視 次の100年は間違いなく人口縮小社会、職員だって減るでしょう どうダウンサイジングしていくか、そこに知恵を絞っていただきたい 優秀な職員の皆様、どうぞ宜しくお願いします</p>	<p>本市では、令和5年7月1日の市制100周年を迎えるにあたって、「先人達への感謝と敬意」「誇りと愛着」「市民との協働」「次の100年への新たな一歩」を基本的な考え方として、市民、企業や各関係団体と連携して記念事業を推進しています。 記念事業の実施につきましては、これら基本的な考え方に基づき、一過性のイベントで終わることなく、明るい未来に繋がるような事業を実施していきたいと考えております。 また、本市では、人口減少社会においても、市民の生活環境や地域経済を維持し、まちの活力を保つため、「第2期沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するなど、長期的視点に立ったまちづくりを推進しております。 さらに、毎年度、市民アンケートや各種指標を用いて施策の評価を行うなど不断の改善を進めているところです。 ご指摘のとおり、人口減少社会においては、持続可能なまちづくりを推進する上で、事業規模の縮小(ダウンサイジング)も必要な要素の1つであることから、頂きましたご意見を今後の参考とさせていただきます。</p>	政策企画課
7月1日	7月12日	<p>市内小中学校への自動販売機設置 市内の小中学校に子どもたちが通学していますが、学校から「水筒の水を飲みきってしまう子がいるので そのような家庭では2本目の水筒を・・・」という連絡がありました。 校内の水道はコロナ感染予防のために使用できないので自宅から持参してください。ということですが、現状 ランドセルの中には教科書・ノートなどの教材やクロムブックと 絵の具や書道のセット・プール用品・水筒・月曜日や金曜日は上履きなどで荷物が大量にあり、ここに もう1本水筒を・・・というのは現実的ではありません。 そこで、学校内にペットボトルの水だけを販売している自動販売機を設置いただけませんか。 普段は家から水筒を持たせますが、飲みきってしまった場合だけ自動販売機を使用できる(または学校内の事務室などで購入できる)ようにしていただけると 子どもには小銭を持たせるだけで済みます。 いろいろ調整等もあり大変とは思いますが、ぜひともご検討くださいますようお願いいたします。</p>	<p>日頃より、市立小学校運営に御理解、御協力をいただきありがとうございます。 例年よりも大幅に早い梅雨明けを迎えた今年は、熱中症予防の観点から水分摂取が例年にも増して重要となっておりますので、保護者の皆様には、児童がいつでも水分補給できるよう、毎日の水筒の準備で御負担をおかけしております。 また、中には水筒の飲料を飲み切ってしまう児童がいるため、必要に応じて水筒の追加持参や容量の大きな水筒への交換をお願いしているところです。 一方、学校の水道水については、一部の学校において、蛇口を經由した新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、歯磨き時を含めて水道の蛇口からの水分摂取を制限しておりましたが、現在は歯科衛生や熱中症予防の観点から、蛇口に直接口を付けずコップ等を使用して水分を摂取する等、必要な感染防止対策を講じた上で、水道水の使用を順次再開しております。 このようなことから、現時点においては、小学校においてペットボトルの自動販売機の設置は考えておりませんが、今後の感染状況等を踏まえ、熱中症予防対策を検討してまいります。</p>	学校教育課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
7月4日	8月5日	<p>不在者投票、期日前投票について 昨今の投票権利の放棄について何とか増やさないといけないと思う。静岡県は大阪に次ぐ最低から2番目じゃないですか。秋田県のようにショッピングモールなどを利用して何とか工夫して増やさないと、県民として、市民として、恥ずかしいと感じていますよ。</p>	<p>6月28日に、2019年の参議院議員通常選挙における静岡県の期日前投票利用率が大阪府に次いで2番目に低いと報道されました。 沼津市では、市内5箇所(沼津市役所、原地区センター、金岡地区センター、愛鷹地区センター、戸田地区センター)に期日前投票所を設け、投票する方々の利便性向上に努めています。期日前投票制度では、市内いずれの期日前投票所でも投票できるようにするため、投票する人が別の投票所で投票を行っていないかどうかを確認する仕組み(2重投票の防止)が必要となり、そのシステムの導入や、投票事務を行うための人員確保、また、期日前投票所の地理的な配置のバランスなどの要件を考慮し、地域の拠点である地区センターに設置しています。 ショッピングモールへの設置については分析しながら総合的に判断したいと考えています。</p>	選挙管理委員会事務局
7月4日	7月15日	<p>駐輪場 1) 電車通学している沼津西高校の生徒は、沼津駅南口のイーラデ裏の駐輪場に駐輪するように指導されています。その駐輪場に屋根が無い為、雨天時、カッパを着用する際、濡れてしまいます。他の市民も、屋根の無い駐輪場では不便ですので、ぜひ御検討願います。 2) 沼津駅周辺のバイクの駐輪場が少なすぎます。又、沼津駅南口の駐輪場は、原付バイクしか使用できず、50cc以上のバイクは、沼津駅北口のバイク駐輪場しかありません。よって、1)と同様に、屋根付きのバイク専用駐輪場の増設を、ぜひ御検討願います。</p>	<p>ご指摘いただきました添地自転車等駐車場につきましては、沼津駅周辺総合整備事業の対象地となっており、暫定的に駐輪場として使用していることから、屋根の設置はいたしておりません。このため、雨天時にはご不便をおかけしておりますが、屋根付きの駐輪場をご希望の場合は、沼津駅の北口では北口第2自転車等駐車場、南口では駅東側の南口第1・第2自転車駐輪場をご利用ください。 バイクの駐車場につきましては、沼津駅の北口では北口第1・第2自転車等駐車場、南口では添地自転車等駐車場・南口第1自転車等駐車場に合計281台分整備しております。このうち、南口においては添地自転車等駐車場において50cc以上のバイクが駐車可能となっております。 令和4年度における沼津駅周辺のバイク駐車場のピーク時の利用台数は238台と把握しており、空きスペースが十分あることから、駐車場を拡充する予定はございません。また、屋根の設置につきましても、上記同様の理由により今のところ予定しておりません。 自転車等駐車場につきましては、無料で市民の皆様が利用できるよう管理・運営を行っておりますが、今後、沼津駅が高架された際には高架下への配置を検討し、より快適に駐輪場が利用できるよう検討してまいりますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。</p>	まちづくり政策課

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
7月7日	8月5日	<p>市役所の車イス用駐車場について 市役所裏にある駐車場が歩ける人(心のない者)が止めている為に車イス利用者が利用できない！！ 富士のイオンモールのようにバーを用いて車イス利用者以外は利用できない様にしてもらいたい。 市役所で配っているたて長のへんな札も期限を守り回収してほしい。 沼津市民もマナーを守れる人が少なすぎる。 車イス駐車場の利用方法を大々的にアピールして、だれでも理解できるように！！</p>	<p>駐車場利用に関し、不快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。 ゆずりあい駐車場は、車イス利用者等移動が困難な方が来庁された際、優先駐車できるよう設けられたスペースであり、一般の方につきましては、国道414号対面の市営香貫駐車場をご利用いただくこととしております。 しかしながら混雑時、一般の方の駐車により本来優先利用されるべき方が駐車できない状況もあり、その場合には、代替場所として、庁舎正面玄関前広場をご利用いただけるようにしております。 現在、ゆずりあい駐車場内及び入口の計2箇所に、駐車場の適正利用を促す看板を設置するとともに、加えて駐車場内には正面玄関前広場の利用に関する表示を行い、利用者のマナーの向上と利用環境の確保に努めているところですが、今回、新たに駐車場入口にも、庁舎正面玄関前広場の利用を周知する看板を設置し、円滑な駐車場運営に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。 なお、静岡県ゆずりあい駐車場制度の『利用証』につきましては、利用期限のある妊産婦の方に交付する際、期限についてご説明するとともに、『利用証』に有効期限を記載し、速やかに返却いただいております。</p>	資産活用課
7月11日	7月27日	<p>図書館の管理・保存について 本を、読書を、そして図書館を愛する市民です。 このほどお借りした図書、トンミ・キンヌン著『四人の交差点』の裏表紙についてお願い申し上げます。 この図書の裏表紙にはたいへん貴重な書評が書かれているにも拘わらずその文面に図書館のシールが貼ってあるために、全文を読み取ることが出来ません。 通常左下の部分は空白になっていますので、大体の本はそこにシールが貼られているようです。分類あるいは整理の都合上定められていると思われます。しかしこの本の場合は、そこに書評が書かれており、代わりに右上の空間が空いていますので、そちらの方にシールを貼ることは可能ではないでしょうか。 図書館収蔵の本は市民の財産であり、その貴重な書評を読めなくする理由はないと思われるので、この点どうかご検討の上、今後の場合にも善処していただければと思います。尚、今回のこの裏表紙の書評全文は是非とも読ませていただきたく、宜しく願いたします。</p>	<p>日頃より図書館をご利用いただきまして重ねて感謝申し上げます。 沼津市立図書館では、蔵書数が約60万冊と多数の書籍を取り扱っております。 その書籍1つ1つに、本の分類や書籍名、作家名、ページ数等、数々の「書誌情報」をバーコードを通して管理しており、貸出、返却以外にも、定期的な書籍整理や利用状況分析など、様々な事務作業に活用しております。 特に蔵書点検時には、書籍を書棚からすべて取り出さずにバーコード読み込みを行う等、統一的、効率的に作業を進めるためにも、バーコードの位置は書籍を背表紙が左側にくるように置いた状態で本の左下の背表紙側から2センチ右側、本の下側から2センチ上側に縦に張り付けるという一定のルールを設け、バーコード装備済の上で業者に納入を依頼しております。 このようなことから、バーコードの貼り付け位置につきましては、ご希望に沿った対応は難しい状況ですので、何卒ご理解いただきたいと思います。 また今回、ご指摘いただいたように、確認したい部分がバーコードにより、隠れてしまった場合には、個別に対応いたしますので、お手数ですが図書館職員までお申し出ください。</p>	図書館

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
7月12日	8月2日	<p>子育て給付金 現段階では非課税世帯に給付金を頂けるらしいのですが、非課税じゃなくても苦しい方がいます。ギリギリ非課税じゃないから貰えない。コロナ禍で非課税まで収入が減ってないから給付金を申請できない。ただ納税はしなきゃならない。夏休みも間近で、複数の子供がいる人は食費や光熱費も掛かるのに、非課税やひとり親に絞るのはキツイです。また、他の県や市は独自に子育て支援金を出しているのに沼津市ももっと助けて欲しいです。国とか関係なくひとり親だけじゃなく沼津市独自に子育て世帯に力を入れて頂きたいです。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の長期化・物価高騰による、市民の皆様への生活支援や子育て世帯への支援については本市としまして、その重要性を認識しているところです。 そのため、本市では、住民税均等割非課税世帯をはじめとした、国基準による給付金の支給に加え、本市独自の子育て支援策として、食材費の高騰に対応した半年間の保育園の給食材料費の補助や小中学校給食費の無償化など、子育て世帯の負担軽減のための取組を実施します。 今後も国の動向を注視し、本市として実行できる支援について検討してまいりますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。</p>	こども家庭課
7月14日	7月29日	<p>ゴミ問題、まずは一人一人のきちんとした認識から 沼津市民のゴミの考え方が気になります！ ゴミ問題は市民一人一人のきちんとした認識、協力が必要です。 市民に認識してもらおう為にも、市では周知に力を入れてもらいたいです！！</p> <p>以下気になったこと詳細 ・燃えるゴミの日に、プラスチックゴミが沢山入ったゴミ袋を多く見かけます。 分別をきちんと理解していない人が多いのでは？ また汚れたプラは洗って乾かしてプラゴミとして捨てるなど、一手間を怠っている人が多いのでは？ 私は、前住んでいた自治体がゴミに関する注意喚起をしてくれていたもので、例えば生ごみは水分を極力とばしてから捨てる(水分が多いと焼却炉の温度を下げエネルギー効率が悪くなるという理由らしく、納得しました。)、またゴミ分別することはもちろん、ゴミの量を減らすため無駄なものを買わない。ロスゼロ。など各家庭で気をつける認識を持っています。それが当たり前の認識になっていたの、沼津市に来てから、認識がずいぶん違う人が多いと思いました。</p> <p>・先日沼川沿いを子供と散歩していたところ、前の民家から出てきたお老人がタバコの箱を川に投げ捨てました。とてもショックで理解できず、子供には見せたくない光景でした。見るとその川にはゴミが沢山！ やはり一人一人のきちんとした認識が大事です。 子供は大人の行動を見ている。大人は恥じない行動をしないとイケないです。子供のためにも未来のためにも。</p>	<p>日頃より、本市の一般廃棄物処理行政にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。</p> <p>・本市のゴミ焼却施設「清掃プラント」に搬入されます「燃やすごみ」につきまして、「ごみ質(ごみの種類)分析」を行いますと、ビニールやプラスチック類を含めた合成樹脂類は全体の2割程度となっています。また、成分分析では、水分が5割、灰分が1割、可燃分が4割程度となっています。</p> <p>分別していただくことで適切な資源ルートにのせてリサイクルの推進ができますが、分別せずに燃やしてしまうことで、ごみのカロリーや熱量が上昇し、焼却温度が上がり過ぎて炉を傷めてしまいます。</p> <p>また、ご指摘のとおり、水分が多いことで焼却温度が下がり、燃焼が抑制されるなど、いずれであっても効率よくごみを燃やすことができなくなってしまいます。</p> <p>このことから、本市におきましてもごみの分別・減量を推進し、「使いきり・食べきり・水きり」の「3きり運動」を呼びかけるほか、プラスチック製容器包装につきましては汚れを落とすこと、異物の混入を防止することなどを市民の皆様にお願しております。</p> <p>周知・啓発方法としましては、本年3月に市内全世帯に配布しました「ごみの分別・減量ガイドブック」をはじめ、広報ぬまづ、市ホームページ、ごみ分別アプリ「さんあ〜る」などを通じて、また、清掃プラントの施設見学や出前講座、自治会の回覧を活用して、展開しているところであります。今後もより一層、市民お一人おひとりが「混ぜればごみ、分ければ資源」の認識を高め、実践に繋げていただくよう取り組んでまいります。</p> <p>・本市では、まちの美観を保全し、良好な生活環境の確保を目的とした、「沼津市まちをきれいにする条例」を制定し、いわゆるポイ捨て等の行為を禁止しております。また、市内各自治会から推薦された環境美化指導員と連携して、環境美化推進の啓発活動を行うとともに、ポイ捨てが多くみられる場所には防止看板の設置等を行っているところですが、ポイ捨てがなくなるという現状がありません。</p> <p>頂きましたご意見のとおり、市民一人ひとりのモラルを持った行動により、公共の場所でのごみの抑制と生活環境の保全につながることから、今後も様々な機会をとらえて周知・啓発に努めるなど、環境美化意識の向上に取り組んでまいります。</p> <p>なお、今回の沼川のごみにつきましては、場所など詳細を教えていただければ、河川管理者の静岡県と連携をとり対応いたします。</p>	クリーンセンター管理課 環境政策課

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
7月19日	7月26日	<p>マスクの着用について いつもご苦勞様です。 新型コロナの第7波やらなんやら、お忙しいところ失礼いたします。 そのコロナの感染対策に関し、 埼玉県のと所沢市の教育長様が市民へ発信したマスクに関する記事があり、それはとても興味深く、私としてはとても素晴らしいと感じました。 是非一度、ご覧になっていただきたいです。 https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kosodatekyouiku/kyoiku/rinjikyugyo/message.html?fbclid=IwAR0vNbnubHrYcdSoiviKp2IYTmK1xY1B_UCXR4NMvsPtqjyisqnhbLmTKIhM&fs=e&s=cl</p> <p>沼津でも全国に先駆けて、マスクに頼り切った、子供の今後に不安しか感じないような感染対策ではなく、別の角度からコロナ感染対策を講じていくのはいかがでしょう？</p>	<p>日頃より、市立小学校運営に御理解、御協力をいただきありがとうございます。 熱中症が心配される時期を迎えたこと等を踏まえ、また所沢市教育長の御意見のとおり、マスク着用が必要ない場面において児童生徒が無理に着用することのないよう、小中学校においては学校集会や学級指導等、様々な場面において、校長や担任等を通じて周知を図っているところです。 一方で、現在、新型コロナウイルスの変異株への置き換わり等により、新規感染者が再び増加傾向にあり、かつその傾向がこれまでの状況を大きく上回るレベルで進んでおります。 このことを踏まえ、各小中学校においては、基本的な感染対策(「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等)の徹底が再び必要な状況にあると考えております。 教育委員会といたしましては、現在の感染状況を踏まえ、熱中症予防及び感染防止対策の徹底の両立が、児童生徒が夏休みでなければできない貴重な体験を積み重ねる上で不可欠であると考えております。 このことから、これらに資するマスクの正しい着脱に向けて、様々な場面や方法を通じて周知徹底を図るよう、各学校を指導してまいります。</p>	学校教育課
7月20日	8月19日	<p>雲南黄梅という樹木の普及などについての協力のお願いについて 雲南黄梅は枝がしだれその葉っぱの付け根それぞれに花径3~4cm程度の黄色いきれいな花が垂れ下がり最盛期には株を覆うように無数の花が開花して樹木全体を鮮やかな黄色に染め上げます。 私の所には高さ1メートル少々鉢植えのものが10数本あります。これから採れた苗木を挿し木にて育て、先日に私の住んでいる地区の皆様には300本ほどお配りしました。(あと300個以上の苗木が残っています) 雲南黄梅を直接地面に植えると生きよいく2メートル以上に生育して見事な花の景観を見られます。ただし一般の家庭では地面に植えて大きく育てることは難しくなかなかできません。 雲南黄梅はその年に成長した枝木にしか翌年花を付けませんので、花が終わりましたら剪定して新しい枝木を出して行きます。その時に剪定した枝の先に数多くの苗木となる枝があります。樹木が大きければそれだけ挿し木となる小枝が多く取れるようになります。そこで沼津市役所様には地植えの場所がないかとの相談及びその後の苗木(おそらく千本単位になるかと)の育成と配布を含めたお願いです。 このように毎年数多くの雲南黄梅の苗木を配布することができるようになっていけば、これから5~6年後以降には毎年3月になると沼津市内を歩くところから黄色い雲南黄梅の花が目に入ってくるようになるのではないかと私は想像します。 夢が膨らみますがいろんなところで梅まつり、桜まつり、アジサイまつりなどが行われておりますが、雲南黄梅も沼津市内に普及し又は地植えの2メートルを超える大きなものが数多く植えられれば黄梅まつりというのはどうでしょうか。 これをともに沼津市の活性化及び観光の素通りではなく目玉として集客力をはかるのはいかがでしょうか。 以上のようなことが雲南黄梅の黄色い花にはあるのではないかと私は考えております。沼津市様にも将来を考え是非ともご協力をお願いしたいと思っております。</p>	<p>この度は、雲南黄梅の普及についてのご提案をいただき、誠にありがとうございます。〇〇様のお庭の雲南黄梅の黄色い花が美しく垂れ下がる様は、道行く人の心をなごませているものと推察いたします。 沼津市では「緑とともに、魅力あふれる沼津の暮らし」を緑の将来像に掲げ、地域の方や緑化推進団体、企業等との協働により、花と緑にあふれた潤いと安らぎのあるまちづくりを推進しています。そのような中、〇〇様のように、市民の方がご自宅の庭などに様々な木や花を植えていただくことは、その実現に資するものであると認識しております。 お問合せの苗木の育成につきましては、市が都市公園を整備する際には、地元の意向や管理コスト等を踏まえた上で、樹種や配置等を定めた植栽計画に基づいて整備や管理を行っております。このため、既存の都市公園には原則として新たな植樹は行わない方針としております。また雲南黄梅の育成には、虫がつきにくく、寒さ等の気温に左右されずに育成できるメリットがある一方、花を咲かせるための剪定や整姿剪定の必要があり、公園等における植樹や苗木の育成は、管理上難しいものと考えております。 また、苗木の配布につきましては、市では毎年、自治会や市の施設等、公共の花壇に植えていただくため、供給量が安定しており比較的安価なマリーゴールドやポチュラカ等の花苗を配布しています。緑化木につきましては、静岡県グリーンバンクにおいても同様の理由により、希望団体へ一般的な樹種の緑化木の配布を行っております。 上記の理由により、市としては雲南黄梅も含め、特定の緑化木の配布や普及の推進は難しいものと考えておりますので、ご理解をいただきたいと思います。 今後も、皆様のご意見を伺いながら、花と緑にあふれたまちづくりを進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。</p>	緑地公園課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
7月22日	8月5日	<p>沼津市でして頂きたい少子化対策と母子の居場所について</p> <p>今、現在少子高齢化が、私たち社会の問題となっておりますが、少子化より目に見えて存在する高齢者に目が向き易いのではないかと痛感します。高齢者問題も大切ですが、やはり少子化は更に深刻かと思えます。子供を増やすのは、出生のデリケートな問題もありますので、若い人たちに安心して、一人でも多く出産して頂くためには周到な社会状況、社会形態と言うか、つまり行政、医療、保育、食品企業、衣料関係等々、それぞれが受け皿とならなければならぬと思います。市民一人一人が関心を持つことも大事だと思います。沼津市は立ち上がるべきです。そうしていけば日本全国にこの良き波は伝わり少子化が解消していくと信じています。そして今の若い人の世代は、中高年層と違い、個人個人が結婚相手を決める方々なので、結婚の成功性のもろい世代とも言えます。お腹に赤ちゃんを宿してから、親に自分達の結婚の承諾を得たりするそうです。無事に赤ちゃんを出産したとしても不安な結婚生活を送られる方々は少なくなく、また離婚する方々もいます。若いお母さんは、幼児と共に苦勞が絶えません。また離婚に発展しないにしても母子の居場所を創ってあげるべきだと思います。行政の力で母子が居れる場を用意してあげて下さい。様々な家庭の事情は違うと思いますが、母子であればどなたでも居れる場所です。駐在される方や母親同士の情報交換が出来れば母親方は安心できると思います。同じような境遇の者もあれば、語り合うことも多々あると思いますし、沼津市は色々な方面から少子化を考え押し進めていくと共に母子の居場所、母子センターとも言うのでしょうか。そういうものも出生率を上げるとともに創って頂きたいです。それがひいては沼津の発展、日本の発展につながると信じています。宜しくお願い致します。</p>	<p>ご指摘のとおり、少子高齢化が社会問題となっており、少子化対策として子育て世代に様々な支援を行う必要があると考えております。</p> <p>沼津市におきましては、子育て支援センターが10か所あります。</p> <p>子育て支援センターは、保育士等が常駐し、0歳から小学生までの子どもとその親等が気軽に利用できる遊び場の提供や、育児相談などを実施しており、子育て中の人たちの育児不安を解消し、安心して子どもを産み育てることができる環境を提供する施設です。</p> <p>また、支援センターの職員が各地区センターに出向き、ボランティア等の協力を得ながら、親子での遊びや育児相談などを行っている「子育てサポートキャラバンびよびよ」、子育てされている方が気軽にしゃべりをしながら楽しい時間を過ごしてもらうことを目的とした「エンゼルサロン」なども開催しております。</p> <p>本市の子育てに関する情報が市民の皆様へ届くよう取り組む必要があるため、市といたしましては、広報誌をはじめ子育てポータルサイトや子育て支援団体のSNS等の様々な媒体を積極的に活用して、沼津市民のみならず市外の方や幅広い世代への情報提供を強化するとともに、皆様のご意見を参考に、より利用しやすい施設となるように取り組んでまいります。</p>	子育て支援課
7月22日	8月5日	<p>交通(杉崎町～高島本町交差点)について</p> <p>スポーツデポからリコー通りまでの道が自転車専用道をつくったことで大渋滞になっています。せめて信号のタイミングを考えると、なんとかして下さい。</p>	<p>日頃より、本市の道路事業に御理解御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。</p> <p>この度は、貴重な御意見を頂きありがとうございます。</p> <p>現在、杉崎町交差点から高島本町交差点間の路線におきまして、自転車・歩行者の安全な通行空間の確保を目的とした自転車専用通行帯の整備を行っており、それに伴う道路幅員及び車線数の再編の結果、片側1車線ずつでの整備計画となっております。</p> <p>御意見頂きました信号のタイミングにつきまして、現状を踏まえ、信号機を所管している公安委員会と協議を行っておりますが、本整備工事の完了後に利用状況等を再度確認し、当該区域にある全ての信号を含め、総合的に時間等変更に向けた検討を行うとの回答となっております。</p> <p>現在未着手となっております杉崎町交差点から米山町交差点までの区間につきましても、9月末頃を目途に完了予定となっておりますので、工事完了後、速やかに改善できるよう引き続き協議を進めて参ります。</p> <p>今後も、より安心・安全・快適な通行空間となるよう、道路整備を行って参りますので、引き続きの御理解御協力をお願い申し上げます。</p>	道路建設課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
7月28日	8月16日	<p>大瀬崎土砂流入への対策 大瀬崎をよく利用しているダイバーです。 大瀬崎海水浴場は、大雨が降ると大量の土砂が流入し、ダイビングや海水浴の経営に多大な影響があります。 ここ最近も複数回の流入が立て続けに発生しました。 土砂の清掃や砂利の被覆等の対策は重要ですが、土砂流入が発生しないような根本的な対策はできないのでしょうか？ 例えば、海水浴場まで降りる道の突き当たりの「ココモ大瀬崎」様には毎回店内にまで土砂が流入し、その都度臨時休業を強いられているため、経営に直接的な影響がございます。 自然相手ですので完全に押さえ込むことは困難であり、私からも具体的な対策案が提示できないところで恐縮ですが、沼津市にとっても大切な観光資源である大瀬崎のダイビング・海水浴を最大限に活かすためにも、抜本的な対策をご検討いただきたく存じます。</p>	<p>大瀬崎海水浴場の上流域で広範囲に降った雨は、大瀬川に集まり、下流域へ下り、山裾を周って海へ流れ出ています。 最近、短時間に集中的に大雨が降ることから、大瀬川においても大量の雨水が流れ込み、下流域へ流れながら天然河岸部を浸食して、雨水と共に土砂等が含まれ一気に流れ出したことで下流部の水路が抱えきれず、道路や海岸まで大量の土砂が溢れ出たものと推察しております。 今後の対策といたしましては、河岸部の土砂流出を考慮した対策工法の検討を進めておりますので、早期に整備効果が発揮できる対策から順次整備に向けて調整して行きたいと考えております。併せて、既存施設においても最大限土砂を食い止められるよう堆砂状況についても監視していきます。</p>	河川課
7月28日	8月19日	<p>あまねガードの自転車について あまねガードの人通りが少ない側を毎日歩きますが、前が見えにくいカーブなどすごいスピードで走ってくる自転車が出て、特に子供のことは見えにくいだろうとヒヤヒヤしています。 歩きタバコの自転車もいますし、危ないです。 目に見えやすいように防犯カメラで注意喚起など、対策をお願いしたいです。 事故が心配です。 あまねガードにたびたび吐瀉物があったり、このご時世もありますのに、大変不衛生で、朝から気持ちが悪いです。 上からもよくわからない水がポタポタ落ちてきて、体に当たります。 とても駅前通路とは思えません。 また、子供が第一小に通っていますが、面談などに行くと、階段はゴミや埃だらけ、不衛生な環境で勉強している子供達がいたたまれません。 どこもそんな状況でしょうか。 先生や子供達は掃除の時間もないでしょうかから、専門の掃除の方を雇用し、お願いするのが良いのではないかと考えております。 より良い環境で学習が出来ますように、検討をお願いいたします。</p>	<p>日頃より、本市交通安全活動及び学校運営に御理解をいただき、ありがとうございます。</p> <p>①ガード内自転車の通行について 沼津警察署に相談したところ、警察としても同ガードは交通安全における課題がある危険箇所として認識しており、定期的なパトロールにより、取締まりを強化しているとのこと。今後も定期的なパトロールを実施し、違反する自転車走行者の取締まりを強化継続していくとのことでした。 また、本市といたしまして、9月27日に秋の全国交通安全運動の一環として、同ガードで街頭指導の実施を予定しております。その際に、自転車走行者に対して注意喚起を行い、交通ルールの周知を行います。 また、市SNSを通じて、あまねガードの自転車通行ルールの周知及び注意喚起を行いました。 今後も警察及び道路管理者と連携し、同ガードの自転車走行者への注意喚起をまいりますので、御理解、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>②ガード内の施設管理について 同ガードの管理者である静岡県沼津土木事務所にお伝えしたところ、ガード内につきましては、委託業者による清掃等の実施により施設管理を行っておりますが、不衛生な汚れ等につきましては、関係する機関と連携を図り対応していくとのことでした。また、お気づきの際は、お手数ですが、沼津土木事務所 維持調査課(055-920-2120)または、沼津市道路管理課(055-934-4788)まで御連絡を頂けるよう御協力をお願いいたします。 また、ガード上からの不排水につきましては、まずは市の方で現状確認し、その結果を、沼津土木事務所 維持調査課に報告した上で、対策の有無について、調整してまいります。</p> <p>③第一小学校の衛生面の管理について 小学校においては、自らが学習する環境を自ら整えることで、モノや環境を大切にすることを意識する教育上の観点から、新型コロナウイルス等の感染防止に十分配慮しながら児童が清掃を行い、教職員がサポートしております。 第一小学校においては、清掃は原則として毎週月・水・金曜日に行うこととしておりますが、学校行事の都合上、実施日が異なる場合があります。 清掃の実施の際には、丁寧な清掃を心掛けるよう児童に指導しておりますが、児童の過剰な負担とならない様に配慮しながら引き続き指導を行ってまいりますので、御理解のほどよろしくお願い申し上げます。</p>	生活安心課 学校教育課 学校管理課